

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

### 1. 学校概要

学校名 富山国際大学付属高等学校

種別  保育園・幼稚園     小学校     小中一貫教育  
 中学校     中高一貫教育     高等学校  
 教員養成     技術/職業教育  
 特別支援学校     その他（                                      ）

所在地 〒930-0175  
富山県富山市願海寺水口444

E-mail info@tuins-h.ed.jp

Website http://www.tuins-h.ed.jp

児童生徒数 男子391名      女子415名      合計806名  
 児童・生徒の年齢 15歳～18歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（                                      ）

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

◎9月 文化祭 本校の本格的な「ESD スタート」と位置づけ、全校生徒への発信の場に

統一テーマ「未来へ・世界へ」

・オープニング

セヴァン＝スズキのリオサミット「伝説のスピーチ」を英語で朗読

・講演会 伊井直比呂 先生（大阪府立大学）

・ステージ発表 (例)「ユネスコスクールについて」「幸せ遺産プロジェクト（後述）について」

・各クラス発表 (例)「私達が後世に残したいもの」ポスターセッション、CM、作品展示 →ESD の観点で審査・投票し、クラス or 個人を表彰。

・PTAにも協力を仰ぐ

(例) PTA 提供の「模擬店」は、ゴミ類が一切出ないものに。

◎10月 職員研修会で ESD 研修。

講師：北陸 ESD 推進コンソーシアム事務局

金沢大学環境保全センター長・教授

鈴木克徳 先生

◎ESD 型授業の研究開発

各教科でアクティブラーニングの手法を取り入れて、「思考力」を中核に、それを支える「基礎力」、その使い方を方向づける「実践力」という「21 世紀型能力」を身につける ESD 型授業の研究開発に取り組んでいる。

◎「幸せ遺産プロジェクト」始動準備

ユネスコスクールの世界的なネットワークを活用し、これまで以上に多くの学校と交流を広げていく。具体的には、環日本海の国々のユネスコスクールと姉妹校提携を増やし、本校が拠点校として交流を密にしながら「高校生が後世に残したいもの」を協働して選定していき、その過程を通して ESD の重要性を理解して、グローバルな視点とマネジメント能力を身につけた、世界平和に貢献できるグローバル人材を育成することを目標にしている。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

■ 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

■ 時間外活動の時間を使用

□ ユネスコクラブの活動として実施

□ その他（

）